



赤旗 読者通信 改題

2021. 9. 12 通巻No.1528

日本共産党 小矢部市委員会

市内七社 245 Tel 67-4322 Fax 67-4842

何でもご相談を



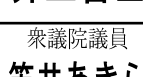
市議会議員 砂田喜昭 Tel 67-4322



衆議院議員 藤野保史



参議院議員 たけだ良介



参議院議員 井上哲士



衆議院議員 笠井あきら

禁無断転載 複写配布

# 9月議会提出議案

## 上下水道料金

## 検針・徴収を隔月に

# えっ！ 2カ月分もまとめて払えって？



上下水道料金の検針・徴収間隔を隔月にする条例改定案が提出されました。市内の検針エリアを偶数月と奇数月のエリアに分け、毎月検針・毎月徴収していたものを、隔月検針・隔月徴収に移行する改定案です。施行日は来年4月1日からです。2カ月に1回検針し、偶数月または奇数月に2カ月分をまとめて徴収すると、低所得や年金暮らしで支払いが困難になる世帯も生じます。砂田市議や他の議員からも毎月徴収に見直しをなどの意見が出ています。

### 市は900万円の経費節減

市は3日の全員協議会で、検針などにかかる経費を節減したい、県内では2カ月に1回という市も増えていると、その理由を説明しました。「市の経費節減はどれだけか」との質問に、市は「上水道使用料の検針、請求書の印刷、徴収手数料などで1200万円かかるが約600万円に節約できる。下水道では上水道の使用量をもとに賦課しているので600万円の経費を300万円に節約できる」と答えました。

### 砂田市議

## 「高い水道料金を2カ月まとめて払うのは無理がある」

これに対して砂田市議は、「小矢部市の水道料金は県内でも2番目に高い、金沢から転居してきた人が小矢部市の水道料金の請求を見て2カ月分かと思ったと驚いていた。そんなに高い上下水道料金を2カ月分まとめて払えというのは無理があると質しました。」

## 「節減経費の一部で毎月徴収にできないか」

砂田市議は「市役所は900万円の経費節減となるが、市民にとって何一つメリットがない。経費節約分のほんの一部で、徴収は毎月できるようにしてもらいたい。コロナ禍で収入が減っている人も多いし、年金が支給されない月に2カ月分まとめて払うのはたいへんだ」と迫りました。

## 砂田市議の一般質問項目

日本共産党の砂田喜昭市議は9月議会での次の項目で一般質問すると通告しました。質問日は9日、10日です。詳細は後日続報します。

## 9月議会

### (1) 気候危機を打開する2030戦略について

★ 気候危機という非常事態としての認識はあるか  
★ 小矢部市温暖化対策実行計画の見直しが必要ではないか

・ 2030年までの目標が低すぎないか

・ 市役所庁舎窓枠の取り替えでは二重ガラスにするのか

・ 緑のカーテンを日当たりのする窓際に配置してはどうか

・ 電力を太陽光発電に。公共施設の屋根に設置を

### ★ 市の区域内での脱炭素化の目標と計画を

・ 民間投資の促進で、中小企業や住宅支援を

・ 無利子融資などの検討も

・ 再生可能エネルギー条例の制定が必要ではないか

- ① 高い県水の削減
- ② 境川ダム未利用水の負担を解決

さらに砂田市議は「水道事業の経営改善では別にやることがあるのではないか。①県企業局から購入している子撫川ダムの高い水を減らして自己水をふやすとか、②境川ダムから一滴も小矢部市に水が来ていないにもかかわらず、その建設費を負担させられている問題の解決をすとか、経営努力することがいっぱいある」と主張しました。

### ほかの議員も

## 「経費節減の一部を市民に還元を」

Y議員も、「市が節約した経費の半分くらいは市民に還元することを考えるべきではないか」と主張しました。

## 委員会審議の傍聴を

この議案は14日午後2時から、総務産業建設常任委員会できらに審議されます。市民の皆さんの傍聴が望まれます。



### (2) ジェンダー平等社会をめざすことについて

日本では、女性の生涯賃金が男性より1億円も少ない。この解決が求められる。保育や学童保育、教育、介護など人のケアにかかわる分野で非正規職員の多くが女性となっているが、同一価値労働同一賃金になっているか

### (3) コロナ対策について

ワクチン接種の促進とともに大規模PCR検査を

### (4) 不登校問題と中1ギャップについて

★ 不登校問題と子どもたちの居場所づくり

★ 中1ギャップの対策

### (5) 子ども医療費の現物給付を

石川県にも拡大することについて

### (6) 災害対策について

★ 地滑り災害対策について

★ 洪水対策、河川堤防の補強について